（2024年3月～2024年5月製作完了分）

点字図書受入れ目録　15タイトル

自館製作の点訳は「西宮点訳グループ」・「点訳グループあやめ」の皆様です

番号　分類・発行年　書名　著者名　冊数

点74-1 人生訓（2023）　「振り回されない」女は人生をとことん楽しめる　有川真由美　2

　上司、家族、友人など、自分を振り回してくる人とどうやってつき合えばいいのか。振り回されている状態にある人は自分軸をもつ必要がある…。人間関係のモヤモヤが消える、自分軸をもつための具体的な方法を伝える。

点74-2 小説（2023）　我が手の太陽　石田夏穂　2

　鉄鋼を溶かすレベルの高温を扱う溶接作業は、工事現場の花形的存在。中でも腕利きの伊東は自他ともに認める熟練した溶接工だ。そんな伊東が、突然スランプに陥り…。異色の職人小説。

点74-3 小説（2023）　おばちゃんに言うてみ？　泉ゆたか 3

　文句ばっか言うとったらあかんよ…。大阪のおばちゃん・とし子が、人生の袋小路で立ち往生する人々の背中をドンと押して勇気づける、抱腹絶倒＆ちょっと涙のヒューマン・ドラマ。

点74-4 薬学（2023）　一生病気にならない「免疫力のスイッチ」　佐藤俊彦 3

　脳や身体を病気から守る免疫のしくみについて解説。新型コロナウイルスと免疫との関係についても、最新のデータを示して伝える。さらに、強い抗酸化作用があるＣＢＤの驚異的な力、安全性を紹介する。

点74-5 エッセイ（2023）　孤独のレッスン　齋藤孝ほか　4

　日常の中でふと感じる孤独はどこからやってくるのか。どのように向き合えばよいのか。思想家、作家、冒険家など１７人が、孤独について考える。

点74-6 小説（2023）　化け者手本　蝉谷めぐ実　4

　鳥屋の藤九郎と元役者の魚之助のもとに、中村座の座元から事件の話が持ち込まれた。舞台の幕が下りたとき、変死体が客席に転がっていたという。演目は「仮名手本忠臣蔵」。真相解明に乗り出すが…。

点74-7 小説（2023）　いい子のあくび　高瀬隼子 3

　歩きスマホの人を除けるのは、職場で備品を補充するのは、なぜいつもわたし？不合理な偏りだらけの世の中に生きる女性たちの、静かな心の叫びを描く。全３話を収録。

点74-8 小説（2023）　契り橋　あきない世傳　金と銀　特別巻　上 高田郁 4

　五鈴屋を出奔した惣次が如何にして井筒屋三代目保晴となったのかを描いた「風を抱く」。生真面目な佐助の、恋の今昔に纏わる「はた結び」…。「あきない世傳　金と銀」シリーズの登場人物のうち、４人を各編の主役にした短編集。

点74-9 小説（2023）　マリエ　千早茜　3

　コロナ禍、４０歳を前に離婚した桐原まりえは、些細なきっかけと少しの興味から結婚相談所に登録する。そこで見聞きする世界は思いもよらないもので…。おとなの女性の幸福と結婚を巡る物語。

点74-10　評論集（2023）　堤未果のショック・ドクトリン　政府のやりたい放題から身を守る方法　堤未果　4

　パンデミック、戦争、銀行破綻…。惨事をしかけるその裏で、儲ける悪魔の手法「ショック・ドクトリン」。強欲資本主義の巧妙な正体を見抜き、生命・財産を守る方法とは？滅びゆく日本の実態を看破する覚悟の書。

点74-11　小説（2023）　いまこそガーシュウィン 中山七里　4

　大統領選挙の影響で人種差別が激化するニューヨークで、多様性を訴えるため、ガーシュウィンのコンサートの準備を進めるピアニストの岬と仲間たち。その陰で、大統領暗殺計画が進行しつつあった…。

点74-12　小説（2023） 雫の街　家裁調査官・庵原かのん 乃南アサ　6

　モラハラ夫、我が子を見捨てる母親…。横浜家裁川崎中央支部にやってくる家事事件の当事者たちはモンスターばかり。人間、そして家族のオモテとウラを、心揺さぶる筆致で描く連作短篇集。

点74-13　小説（2023）　拙者、妹がおりまして　９　馳月基矢　3

　不用意な発言をして、菊香をひどく怒らせてしまった勇実。一方、岡本達之進は、女中のおえんを正妻として迎えることを奉行所に願い出る。そして、千紘をめぐっても、本人の知らないところで恋の鞘当てがあり…。

点74-14　小説（2023） 窮屈で自由な私の容れもの　蛭田亜紗子　3

　仕事、加齢、体調不良…否応なく襲ってくる体の変化とままならなさ。女性の心と体、その選択と決定をめぐる私たちを描いた短編集。「ブルーチーズと瓶の蓋」「森林限界のあなた」など、全５編を収録。

点74-15　小説（2023）　可燃物 米澤穂信　4

　連続放火事件が発生し、県警葛班が捜査に当てられるが、容疑者を絞り込めないうちに犯行がぴたりと止まってしまう。捜査は行き詰まるかに見えたが…。葛警部の鮮やかな推理が光る全５編。

点字雑誌

＊天声人語(朝日新聞より）　全１巻

＊女の気持ち・男の気持ち（毎日新聞コラムより）　全１巻

＊日経コラム抜粋版　全１巻

＊人生案内(読売新聞より）　全１巻

＊ひととき（朝日新聞コラムより）　全１巻

★購入　点字ジャーナル

★購入　生活情報誌ライト＆ライフ

寄贈点字本・雑誌

＊ワールド・ナウ（発行：厚生労働省委託）

＊犯罪被害者の方々へ：被害者保護と支援のための制度について（発行：検察庁）

＊SSK 盲ろう者の専門誌　コミュニカ（発行：日本盲人社会福祉施設協議会）

＊日盲社協通信（発行：日本盲人社会福祉施設協議会）

＊いつもと違う　ごはんのお供（ハンディサイズ）(発行：すこやか食生活協会）

録音（カセット）図書受入れ目録　1タイトル

自館製作の音訳は「テープライブラリーにしのみや」の皆様です

番号　分類・発行年　書名　著者名　巻数

カ74-1 小説（2023）　剣、花に殉ず　木下昌輝　8

　独自の「剣」を求める雲林院弥四郎は、関ケ原合戦の九州戦線・石垣原の戦いで宮本武蔵と出会い、天啓を得た。やがて江戸に出た弥四郎は剣の道の極みを目指す友垣と交わり…。

広報誌

＊令和６年度市営住宅だより　春号

録音（デイジー）図書受入れ目録　30タイトル

自館製作の音訳・編集は「テープライブラリーにしのみや」の皆様です

番号　分類・発行年　書名　著者名　時間

デ74-1　小説（2023）　歌われなかった海賊へ　逢坂冬馬　5:32

　１９４４年、ナチ体制下のドイツ。父を処刑された少年ヴェルナーは、エーデルヴァイス海賊団を名乗るエルフリーデとレオンハルトに出会う。市内に敷設された線路を辿った果てで「究極の悪」を目撃した彼らのとった行動とは…。

デ74-2 小説（2023）　父がしたこと　青山文平　7:03

　秘密裡に告げられた藩主の病状。失敗の許されない手術を引き受けた医師は、目付の永井重彰にとって息子・拡の命の恩人でもあった…。武士が護るべきは、主君か、家族か。胸に迫る医療時代小説。

デ74-3　小説（2023）　余白の迷路　赤川次郎　7:03

　図書館通いを日課にしている７０歳の三木。学校に行けず図書館で時間を潰す１６歳の女子高生・早織。半世紀以上も年が離れた２人は、近所で起きたホームレス殺人事件の調査を始めることに…。

デ74-4　小説（2023）　ひとり旅日和　５　幸来る！　秋川滝美　7:49

　今後は計画的に旅をしようと心に誓った日和。９ケ月我慢したのちに選んだ行き先は新潟・能登「のとじま水族館」！　春日山神社、海釣りと、旅を大満喫する。ある日、想いを寄せる蓮斗が九州に転勤するという話を聞いて…。

デ74-5　小説（2024）　秘密の花園　朝井まかて　13:29

　馬琴は当代一の戯作者・山東京伝の門をたたき、戯作の道に踏み出した。人気作者になるが、馬琴は滝沢家再興の夢を捨てず、締切に追われながら家計簿をつけ、庭の花園で草花を丹精し…。

デ74-6　小説（2023）　仕事のためには生きてない　安藤祐介　9:35

　社長案件のための新設部署に異動となった勇吉。これまでは趣味のバンド活動が最優先だったが、不毛かつ膨大な仕事に振り回される毎日に。そんな中、バンド仲間が余命宣告を受けたのを機に、自分はどう生きたいかを考え始め…。

デ74-7　小説（2023）　サイレントクライシス　五十嵐貴久　11:09

　品川桜警察署の刑事・橋口志郎は、サラリーマンの変死事件に臨場する。同じ署の刑事である妹の紀子と共に捜査を進めるうちに、死亡した男が勤めていた建設会社に不信を抱くが…。

デ74-8　小説（2024）　ユーカラおとめ　泉ゆたか　7:11

　絶滅の危機に瀕した口承文芸を詩情あふれる日本語に訳し、今も読み継がれる名著「アイヌ神謡集」。著者は１９歳の女性だった。民族の誇り。差別との闘い。ユーカラに賭ける情熱。短い生涯を駆け抜けた知里幸恵を描く小説。

デ74-9　鉄道（2023）　鉄道・路線名の・ひみつ　木更津線、人吉本線を知っていますか今尾　恵介　7:09

　鉄道路線名はどのように名付けられているのか。起終点名をとった線名、国名またはその合成による線名、五畿七道と街道に由来する線名など、さまざまな線名を紹介する。

デ74-10　小説（2023）　ともぐい 　河崎秋子　8:13

　明治後期、人里離れた山中で犬を相棒にひとり狩猟をして生きていた熊爪は、ある日、血痕を辿った先で負傷した男を見つける。男は、冬眠していない熊「穴持たず」を追っていたというが…。

デ74-11　小説（2023）　剣、花に殉ず　木下昌輝　10:58

　独自の「剣」を求める雲林院弥四郎は、関ケ原合戦の九州戦線・石垣原の戦いで宮本武蔵と出会い、天啓を得た。やがて江戸に出た弥四郎は剣の道の極みを目指す友垣と交わり…。

デ74-12　小説（2024）　一夜（隠蔽捜査　１０）　今野敏　7:36

　竜崎のもとに、著名作家・北上輝記が小田原で誘拐されたという一報が入る。北上の友人でミステリ作家の梅林も絡み、一風変わった捜査が進む。一方、警視庁管内では殺人事件が発生し…。

デ74-13　小説（2023）　あけくれの少女　佐川光晴　8:30

「どこで、どうやって生きていくのか、うちは自分で決めたい」　そう誓った真記は上京を目指すも、８０年代後半の狂騒に翻弄され…。ひとりの少女の宝石のような２０年間を描いた青春小説。

デ74-14　小説（2023）　互換性の王子　雫井脩介　14:49

　準大手飲料メーカーの御曹司、成功が別荘に監禁された。半年後に解放されるが彼のポストは異母兄・実行に奪われ、さらに実行は成功の意中の女性にも近付こうとしていた。成功は事件の真相究明と自らの復権に奔走するが…。

デ74-15　小説（2023） 続きと始まり　柴崎友香　10:48

　２つの大震災。未知の病原体の出現。誰にも同じように流れたはずの、あの月日…。別々の場所で暮らす男女３人の日常を描き、蓄積した時間を見つめる、叙事的長編小説。

デ74-16 　小説（1962）　長流　八　島本久恵　13:26

　近代の黎明より現代まで、一つの家族の生活をテーマに２８年の歳月で綴った問題の小説。シリーズ完結。

デ74-17　小説（2023）　トラディション 鈴木涼美　3:15

　表面だけ明るく、少し退屈になった街で、みんながごく個人的に病んでいく…。ホストクラブの受付で働く「私」、男に入れ込む幼なじみ。夜の世界を「生き場所」とする彼女らの蠱惑と渇望を描く。

デ74-18　臨床医学（2023）　認知症ケア論（総合ケアシリーズ　１）　総合ケア推進協議会監修　7:01

　超高齢社会を迎えたわが国の医療者・介護者にとって、患者や利用者の心身状態に関する理解とケアの質の向上は大きな課題となっている。 「第１章　認知症の医学的理解」、「第２章　認知症の症状とその対応」、「第３章　認知症の薬物療法」、「第４章　認知症の予防」で構成された一冊。

デ74-19　小説（2024）　め生える　高瀬隼子　4:08

　髪の毛が根こそぎ抜ける感染症は、中高生以下を除くほとんどの人がはげる平等な世界に変えた。以前から薄毛を気にしていた真智加は新しい社会の価値観に開放感を抱いていたのだが、思いがけない新たな悩みに直面し…。

デ74-20　小説（2023）　半暮刻　月村了衛 　14:20

　女性を借金まみれにして風俗に落とすことが目的の半グレが経営するバーに勤める翔太。そんな彼に、同じ店で働く海斗が声をかけ…。２人の若者を通して日本社会の闇と本物の悪をえぐる社会派小説。

デ74-21　小説（2023）　山ぎは少し明かりて　辻堂ゆめ　11:04

　佳代、千代、三代の三姉妹が暮らす瑞ノ瀬村にダム建設計画の話が浮上する。愛する村が、湖の底に沈んでしまう。佳代は愛する夫・孝光とともに、故郷を守ろうと奔走するが…。

デ74-22　小説（2023）　絡新婦の糸　警視庁サイバー犯罪対策課　中山七里 7:56

　ネット界随一の情報屋〈市民調査室〉。ある日を境に投稿にフェイクが混ざり始め、ネットリンチを扇動するように。サイバー犯罪対策課・延藤はその足取りを追うが、ついに現実世界で死者が出て…。

デ74-23　小説（2023）　星を編む 　凪良ゆう　9:55

　才能という名の星を輝かせるために、魂を燃やす編集者たち。漫画原作者・作家となった櫂を担当した２人の編集者が繋いだものとは…。「汝、星のごとく」の続編。

デ74-24　小説（2023）じい散歩　２　妻の反乱　藤野千夜　9:06

　夫婦あわせて１８０歳を超えた新平と英子。英子は自宅介護が必要になり、まさに老老介護の生活が始まった新平だが…。果たして、老夫婦が辿る道のりは？そして、妻の「反乱」とは！？

デ74-25　小説（2023）　ぎょらん　町田そのこ　12:48

　噛み潰せば、死者の最期の願いがわかるという珠「ぎょらん」。青年・朱鷺は、ある理由からこの珠の真相を調べ続けていて…。表題作など、傷ついた魂の再生を描く７編の連作集。書き下ろし「赤はこれからも」を追加。

デ74-26　小説（2023）　きこえる 　道尾秀介　7:05

　あなたの「耳が」推理する。「音」が導く真相に驚愕する。音声と小説を融合させた「体験型ミステリ」。

デ74-27　社会福祉（2023）　ガイドヘルパーが感動した驚きのチャレンジ精神　視覚障がいがある１０名のチャレンジ！　村山茂　4:02

　パラリンピックをめざすマラソンランナー、筝・三味線の師匠…。ガイドヘルパーが出会った視覚障がい者１０人の驚きのチャレンジ精神を紹介。ガイドヘルパーの仕事についてもエピソードを交えて伝える。

デ74-28　小説（2023）　戦国女刑事　横関大　9:46

　織田信子率いる捜査一課第５係は、策士・木下秀美と理論派・明智光葉ほか曲者揃い。信子の野望は警視庁を統べること。トンデモ捜査班に徳川康子は迷い込み…。異世界ミステリー。

デ74-29　小説（2023）　桜の血族 　吉川英梨　11:08

　警視庁組織犯罪対策部暴力団対策課の桜庭誓は、父も夫もマル暴刑事。結婚後は退職していたが、夫がヤクザに襲撃され、犯人逮捕のために現場復帰する。誓は血塗れの分裂抗争を阻止できるのか。

デ74-30　小説（2023）　パッキパキ北京 綿矢りさ　3:44

　コロナ禍の北京で単身赴任中の夫から、一緒に暮らそうと乞われた菖蒲。愛犬を携えしぶしぶ中国に渡るが…。「人生エンジョイ勢」を極める菖蒲が北京を味わい尽くす、貪欲駐妻ライフ！

寄贈広報誌ほか

＊にってんデイジーマガジン（月刊）

内容：「ブックウェーブ」、「月刊文藝春秋」、「ホームライフ」、「医学研究」等

＊京まる（月刊）　内容：「はなのぼう」「本屋さんの新刊書」「声の京都」

＊政府広報誌：明日への声、厚生

＊兵庫県議会だより　声の広報（発行：兵庫県視覚障害者福祉協会）

＊令和６年度市営住宅だより　春号

＊令和５年度版　障害者白書（厚生労働省委託、発行：社会福祉法人日本視覚障害者団体連合）

＊令和５年度版　厚生労働白書（厚生労働省委託、発行：社会福祉法人日本視覚障害者団体連合）

＊くらしの豆知識　２０２４年版（発行：独立行政法人国民生活センター）

＊手軽に作ろうスープパスタ（発行：公益財団法人すこやか食生活協会）